



東北大学病院



宮城県民必読！

循環器病予防を楽しく学ぶ「啓発漫画」を制作しました

脳卒中や心臓病などを合わせた循環器病は、本県における死因の第2位であるほか、要介護状態となる主な原因でもあり、発症した方の生命や健康に大きな影響を及ぼす疾患です。

このたび、東北大学病院（循環器内科・小児科）の専門的な監修のもと、子どもから大人まで楽しく学べる宮城県オリジナルの「循環器病予防啓発漫画」を制作し、ホームページでの公開及び関係機関への配布を開始いたしました。

本漫画は、子どもの頃から正しい知識に触れることで、生涯にわたる健康づくりを推進するため、県と包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社のご協力のもと、県内の全学校（小学校・中学校・高等学校等）へ配布します。

報道関係者の皆様におかれましては、県民の皆様への情報発信に御協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1 名称

漫画で学ぶ！循環器病予防のための啓発資料「健康戦隊 ヘルシンジャー」

2 監修・制作

東北大学病院 循環器内科・小児科 監修

東北大学 学友会 漫画研究会 制作

3 配布先（各1冊）

県内小・中・高等学校、各市町村、ヘルスサテライトステーション ほか

健康みやぎ実現へ

漫画で学ぶ! 循環器病予防のための啓発資料



大人の問題だと思いませんか? 宮城の親子のための『循環器病予防マンガ』

無料公開中!



東北大学病院全面監修!

宿敵は血管にたまる『ブランク』!?
宮城県民必読の『循環器病予防マンガ』が
ついに完成!

「健康戦隊ヘルシンジャー」 あらすじ

西暦20XX年。日本各地で「不健康モンスター」が暴れ出し、人々の平穏が脅かされていた。
そんな中、県民の健康を守る正義の使者「健康戦隊ヘルシンジャー(レッド・イエロー・ブルー)」は、今日も平和のために戦っていた。
ある日、3人は小さなモンスター「コレステロール」を追って、禁断の路地裏「メタボ横丁」に足を踏み入れる。
そこは、おいしい誘惑にあふれる不健康への入り口だった。
「毎日食べても大丈夫でしょ?」——そんな甘い言葉に流され、3人と町の人々は
いつしかメタボ横丁のとりこに。
しかし、毎日の暴飲暴食が、恐ろしい事態を招く!
ついにモンスターは凶悪な「ブランク」へと巨大化し、町を襲い始めた…。

マンガの続きは、こちらの二次元コードからご覧ください。

https://www.hosp.tohoku.ac.jp/wp-content/uploads/2026/03/junkankiyobou_manga.pdf



宮城県

お問合せ先: 宮城県保健福祉部健康推進課 Tel. 022-211-2638